

業績説明会資料

経営の現況について

2015年5月26日

 **日油** 株式会社

本日の報告内容

■ 2016中期経営計画

■ 2016中期経営計画の進捗状況

2016中期経営計画 (2014年度～2016年度)

日油グループの目指す分野

ライフサイエンス分野

- 遺伝子治療用材料
- 核酸治療用脂質
- ワクチン用材料
- 医薬用修飾剤
- アンチエイジング材料
- オーラルケア用材料
- 点眼薬用材料
- アミノ酸活性剤
- コンタクトレンズ材料
- 再生医療用材料
- 診断薬用添加剤
- 医療用栄養食
- 健康食品
- アイケア製品
- 化粧品原料
- 食用油脂
- 脂肪酸誘導体
- (メタ)アクリル酸誘導体
- 有機過酸化物
- EO・PO誘導体
- 推進薬・発射薬
- 産業用爆薬

コア技術

電子・情報分野

- プリントエレクトロニクス材料
- 導電性インク
- RFIDタグ
- レジスト材料
- 高機能接着剤
- 導電ペースト用添加剤
- FPD用材料
- 電解液用材料

環境・

エネルギー分野

- 花粉抑止剤
- 水処理膜用薬剤
- 機能性ハードコート剤
- 高機能防錆剤
- 機能性エラストマー
- 海洋開発機器
- 機能性添加剤
- 冷凍機用潤滑剤
- 高機能防曇剤

新技術の開発

既存製品

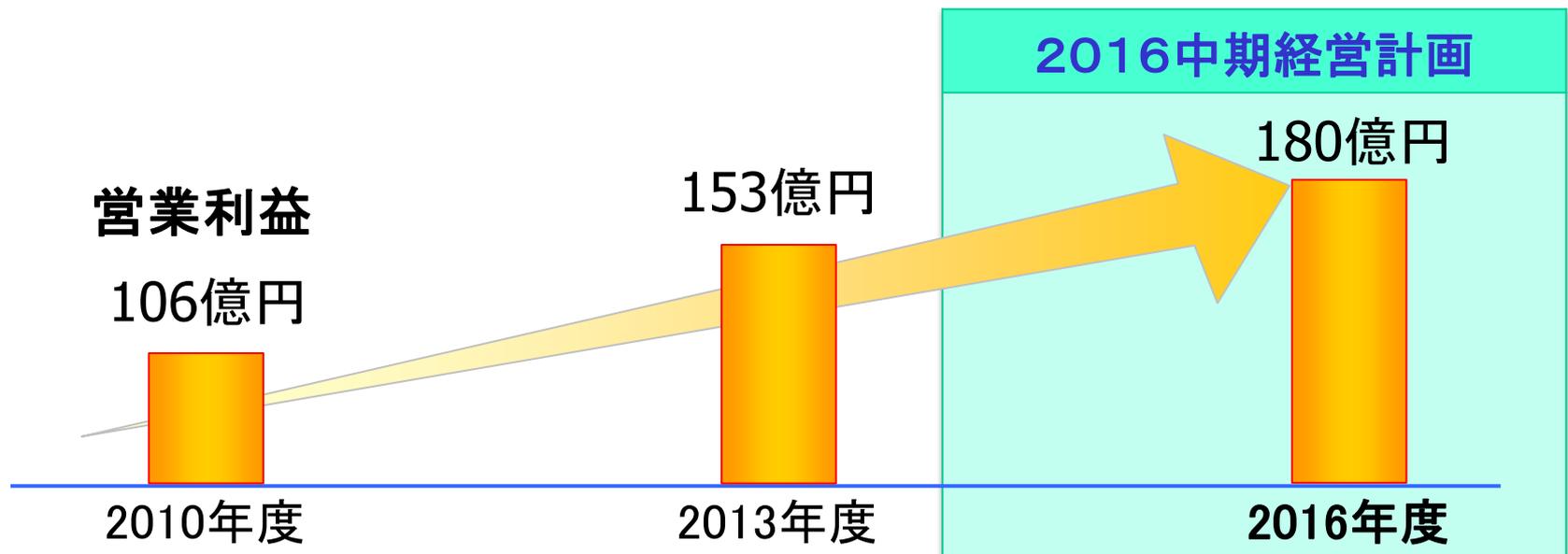
新規開発品

次世代新製品

日油グループの目指す姿

－ ビジョン(ありたい姿)－

ライフサイエンス、電子・情報、環境・エネルギー、3分野において
独創性のある製品を提供し続けることによって人と社会に貢献し、
持続的に成長・発展する企業グループ



2016中計の基本方針

2013中計の成果を更に推し進め、

「新たな成長軌道」を切り開く

グローバルな地産地消に対応したサプライヤーへ

基本 方針	新製品・新事業開発の加速
	海外事業展開の拡大
	経営体質の更なる強靱化
	戦略的組織への改編

2016中期経営計画の進捗状況

2016中期経営計画の進捗状況

1. 2015年度 事業環境予測
2. 売上高・営業利益の推移
3. 重点施策
4. セグメント別差別化製品
5. 設備投資計画
6. 経営指標
7. 日油グループのCSR

1. 2015年度 日油グループを取り巻く 事業環境予測

【国内】

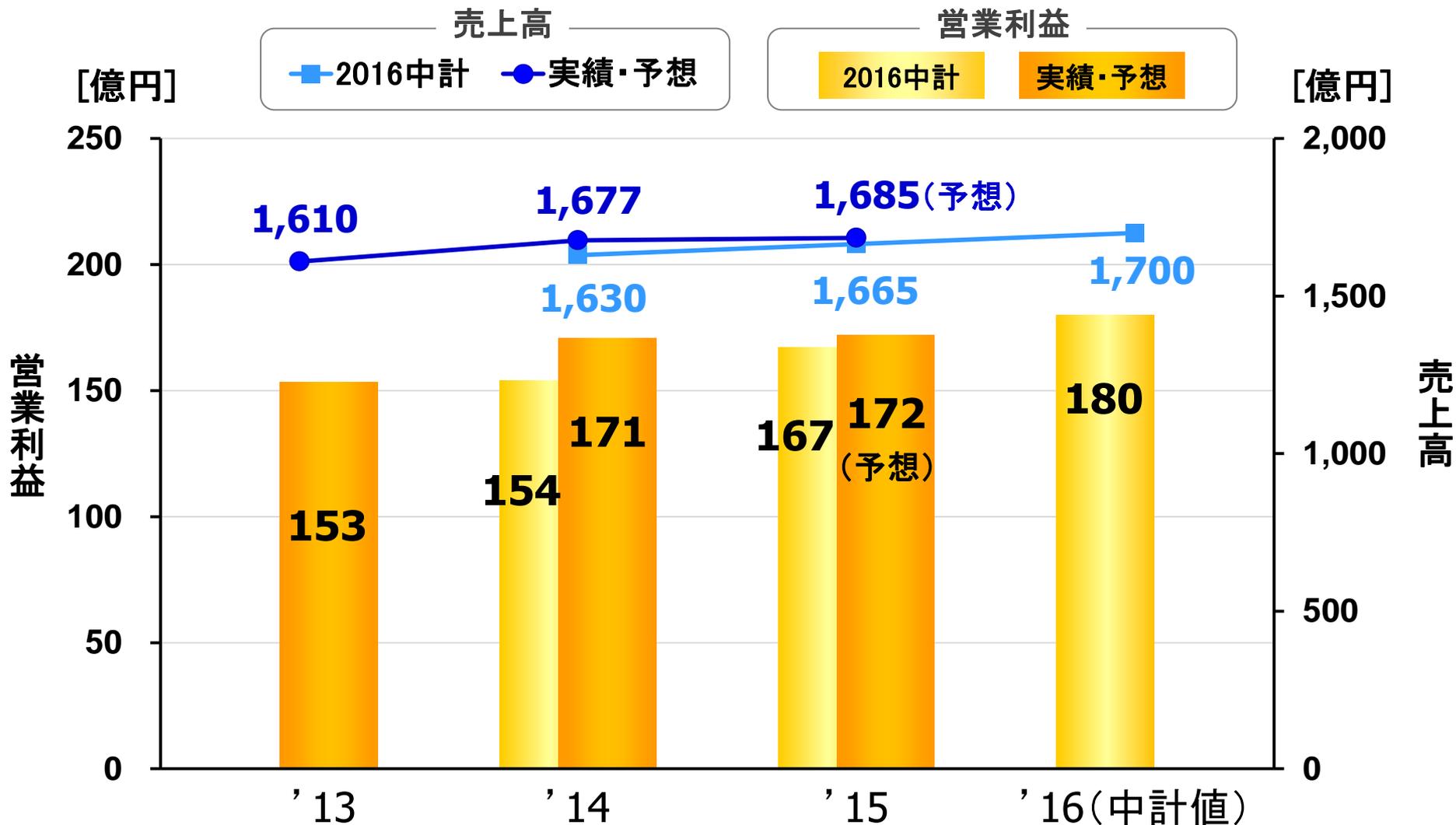
- 国内経済は緩やかな回復基調
- 円安による原材料価格高止まり

【海外】

- 米国は堅調な景気回復基調
- 中国は成長率鈍化
- 欧州財政問題、地政学的リスク

		2016中計	2014年度 (実績)	2015年度 (想定)
パーム油価格 (FOBマレーシア)	US\$/MT	800	787	775
国産ナフサ価格	円/KL	65,000	63,450	50,500
為替レート	円/US\$	100	110	120
	円/EUR	130	139	130

2. 売上高・営業利益の推移



3. 重点施策

3-1. 研究部門

3-1. 研究部門

重点施策	2016中計 【計画】	2014年度～2015年度 【実施・計画】	
産官学との連携 ・技術導入促進	共同研究：新規テーマ 拡大	(1)共同研究 39件 (2014年度) (2)研究員の産官学 への派遣	・研究テーマ件数 の拡大
研究開発体制 の強化	(1)ライフサイエンス分野 の研究開発シナジー 創出 ・新規素材の探索、 開発強化 (2)研究要員の増強 2016年度 +10% (対2013年度)	(1)ライフサイエンス 研究所を川崎 事業所に移転 (2)新規採用 各年度 5%	・海外派遣など広 範囲な研究開発者 のローテーション
研究開発費 (売上高比率)	216億円(4.3%) (2013中計実績： 201億円 4.3%)	68億円(2014年度) 売上高比率 4.1%	70億円(2015年度) 売上高比率 4.2%

産官学との連携

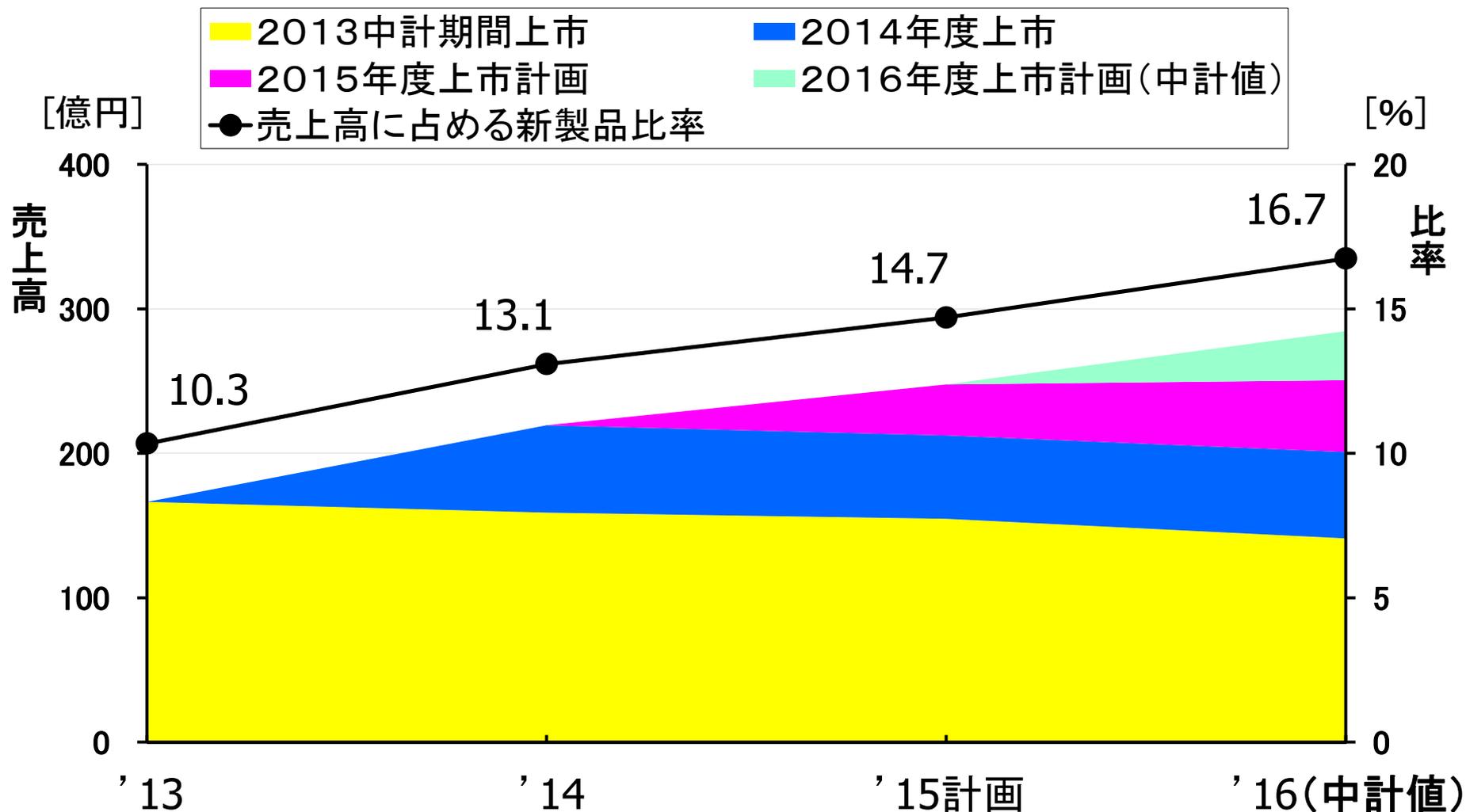
＜2014年度 連携事例＞ 2014年度総件数：39件

共同研究先	概要	部門
近畿大学	食事由来リン脂質の消化吸収代謝動態の解明	食品
徳島大学	口腔粘膜上皮細胞におけるMPCポリマーの 抗炎症および保護効果	ライフサイエンス
北海道大学	細胞内微小環境応答性脂質様サーファクタントを 基盤とした核酸デリバリー	DDS
大阪大学	フッ素樹脂表面への導電膜形成	先端研究所
海外派遣先	UCLA(米)・パドバ大学(伊)他	

産官学連携研究 2013中計期間：143件

3-1. 研究部門

新製品による売上高



3. 重点施策

3-2. 営業部門

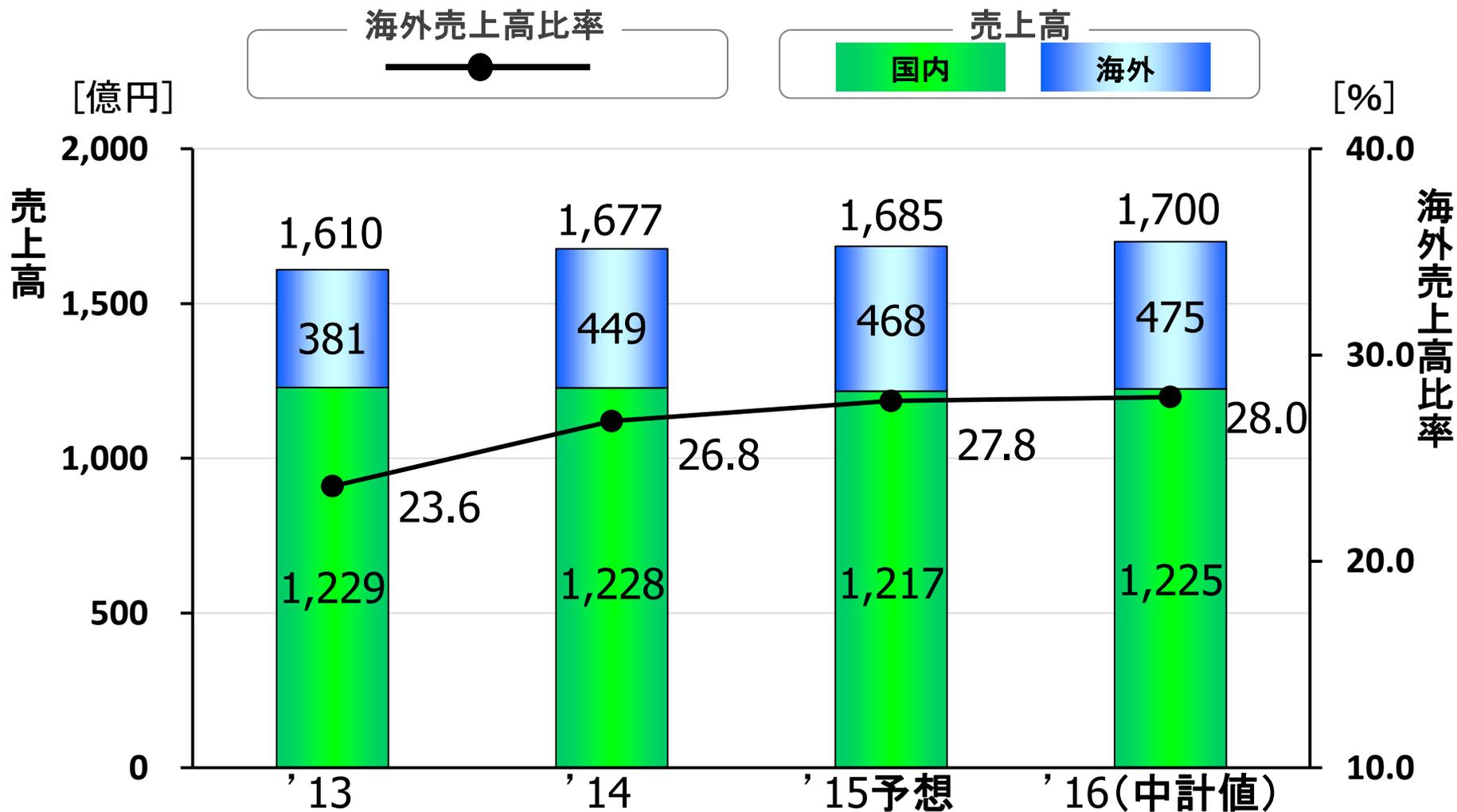
3-2. 営業部門

指標: 対2013年度

重点施策	2016中計 【計画】	2014年度～2015年度 【実施・計画】	
営業体制の強化	(1)化粧品原料製品の営業統合 (2014年4月) (2)海外営業要員増強 2016年度 +15%	<ul style="list-style-type: none"> ・化粧品原料製品 売上高 +5% ・海外営業要員増強 2014年度 +3% 	2015年度 売上高 +11% 2015年度 +10%
海外営業ネットワーク強化	(1)営業ネットワークの再編、拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ(フランクフルト)に販売会社設立 2014年11月 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベトナム(ホーチミン)に販売会社設立 2015年度

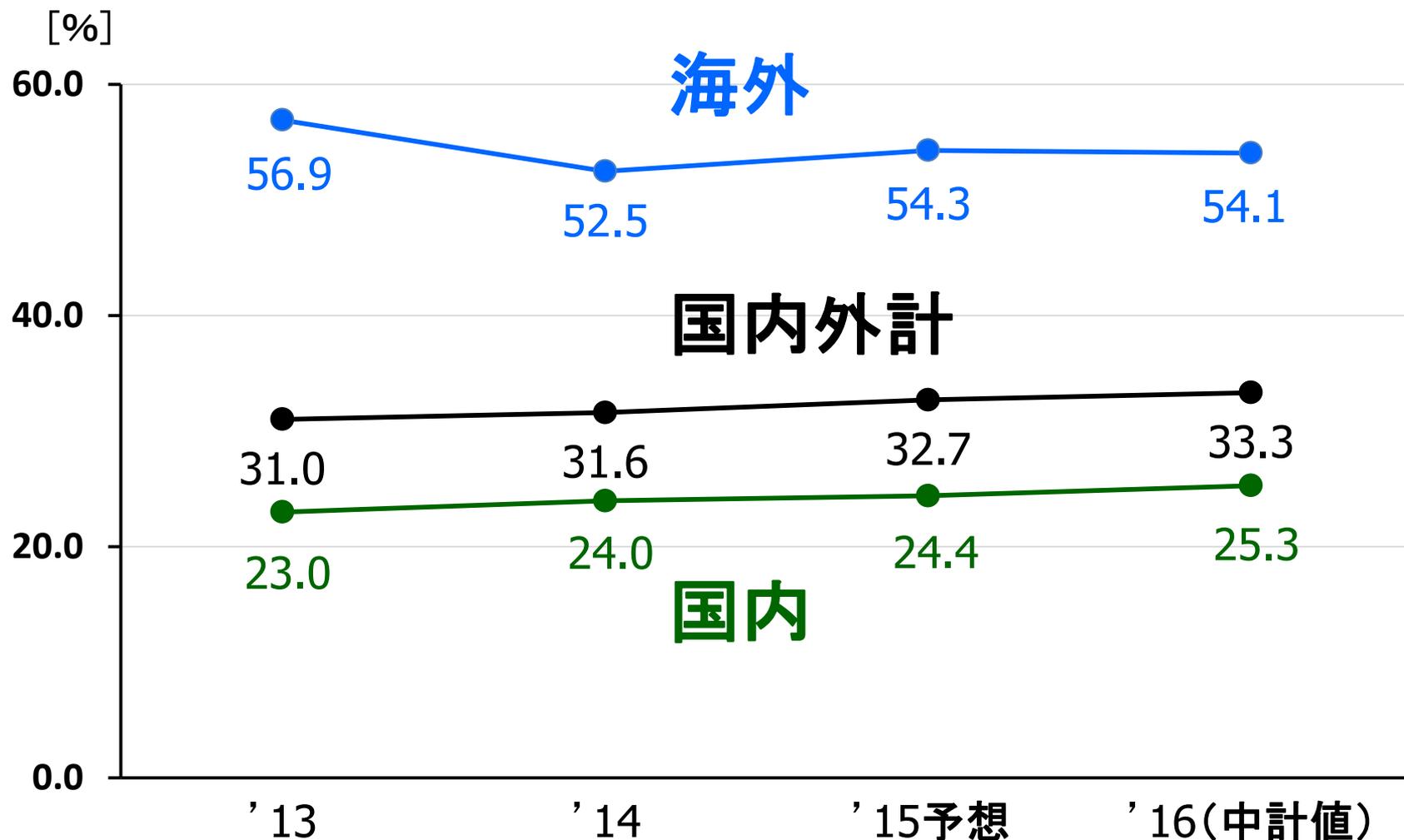
3-2. 営業部門

国内・海外の売上高の推移



3-2. 営業部門

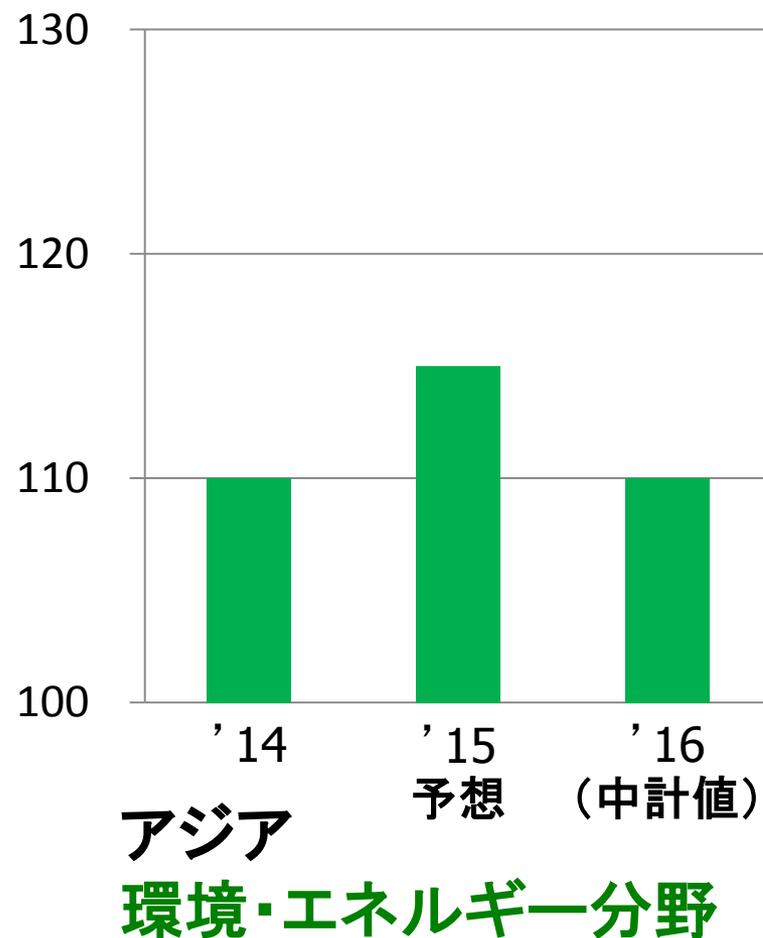
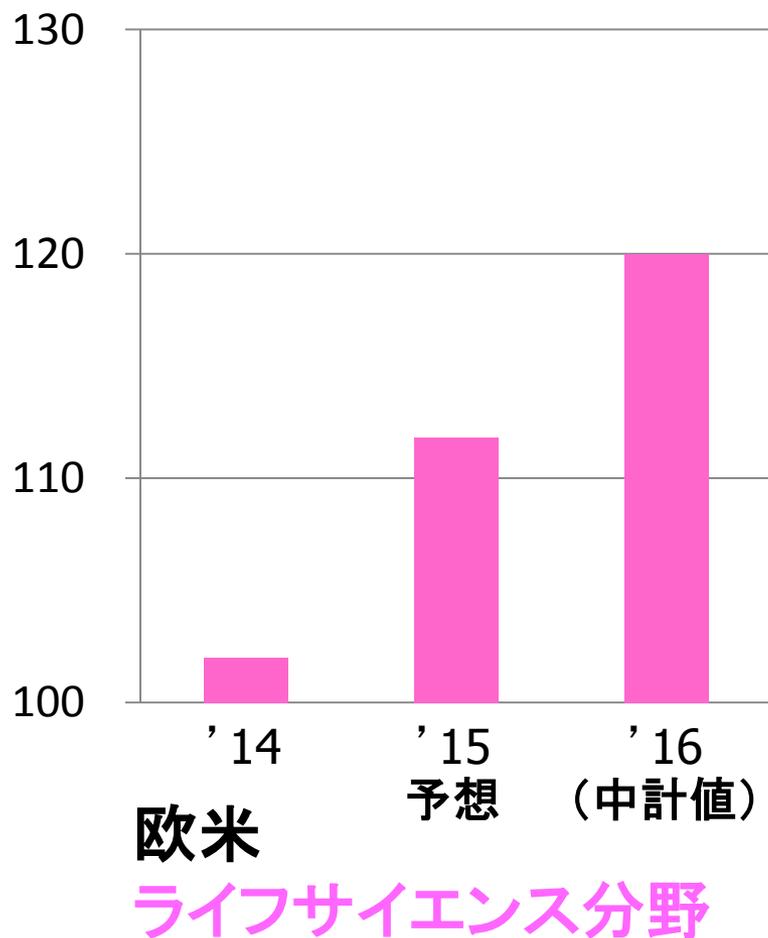
高機能・高付加価値製品売上高比率



3-2. 営業部門

高機能・高付加価値製品の海外拡販状況

(2013年度=100)



海外向け戦略製品

分野	製品	市場
ライフサイエンス	医薬用: DDS素材	欧米
	医薬用: 核酸治療用脂質	欧米
	コンタクトレンズ用: レンズ素材	欧米
環境・エネルギー	環境対応型製品: 冷凍機用潤滑剤	中国・アジア
	自動車用部品: 耐擦傷性改良剤	中国・アジア・欧米
	自動車用部品: 特殊防錆処理剤	中国・北米
電子・情報	トナーワックス用: 性能向上剤	北米
	液晶ディスプレイ用: カラーフィルター保護材	中国・台湾

3. 重点施策

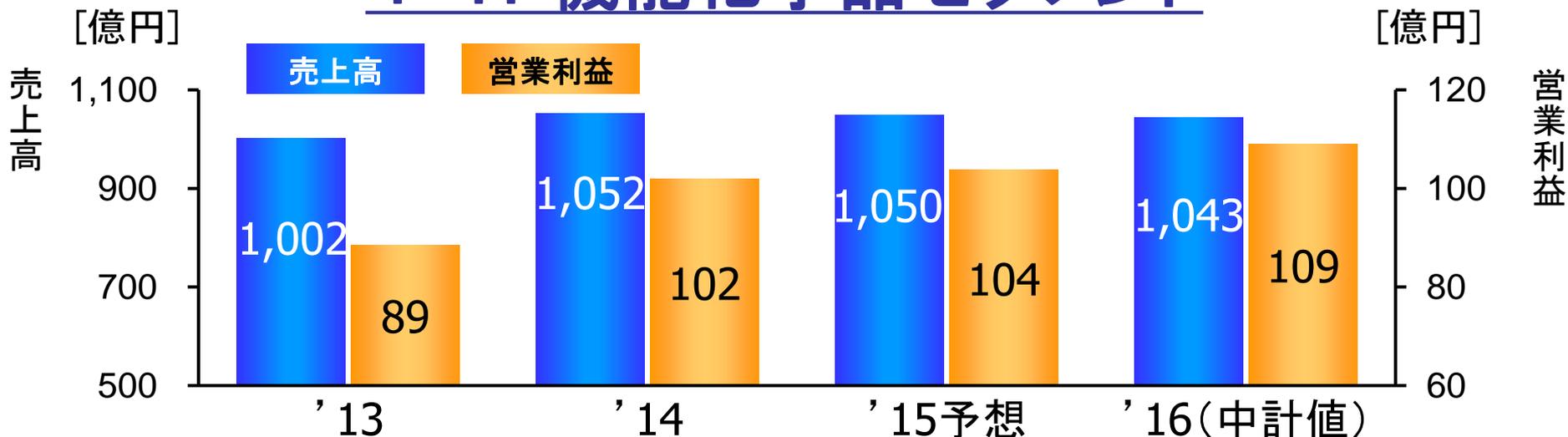
3-3. 生産部門

3-3. 生産部門

重点施策	2016中計 【計画】	2014年度～2015年度 【実施・計画】	
供給体制 の強化	(1)生産能力増強	<ul style="list-style-type: none"> ・「化粧品原料製品」、 「非火薬破碎薬製品」 の設備増強 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフサイエンス分野、 環境・エネルギー分野 に重点投資
	(2)海外需要に対応し 供給体制を強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフサイエンス分野 米国市場への供給 体制構築 (2014年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフサイエンス分野 欧州市場への供給 体制検討 (2015年度) ・防錆 中国生産体制の構築 (2015年度)

4. セグメント別差別化製品

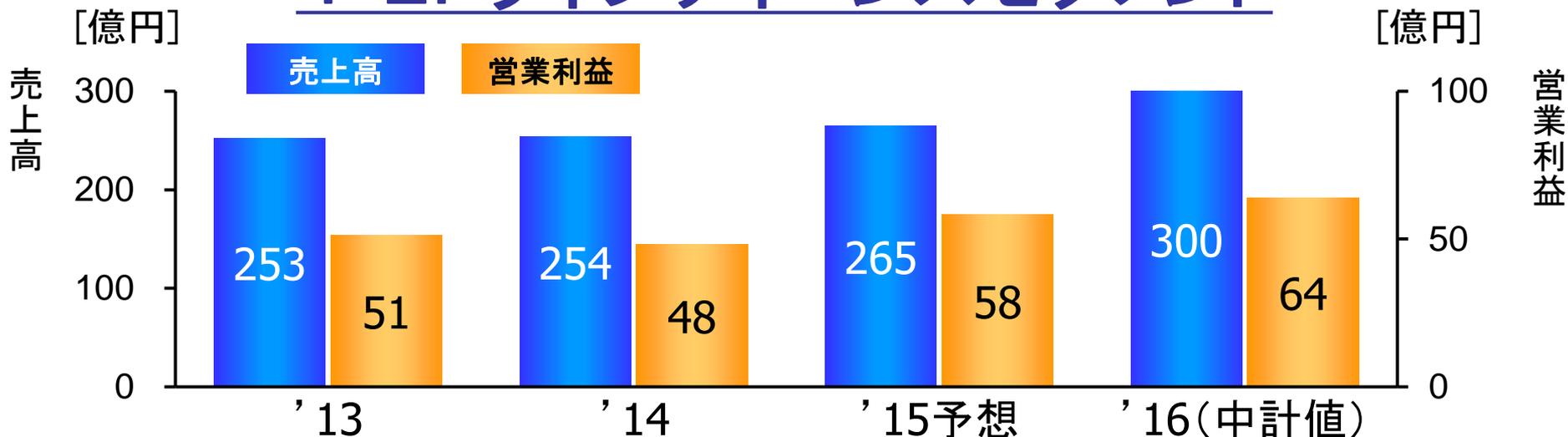
4-1. 機能化学品セグメント



差別化製品

- | | |
|-----------|---------------------------------------|
| ➤ 脂肪酸誘導體 | トナー用高性能添加剤 |
| ➤ 界面活性剤 | 低刺激性新規アミノ酸活性剤 |
| ➤ 機能性ポリマー | ①リアコンビネーションランプ用防曇剤
②耐擦傷性改良剤、摺動性改良剤 |
| ➤ 特殊防錆処理剤 | 水系防錆処理剤 |

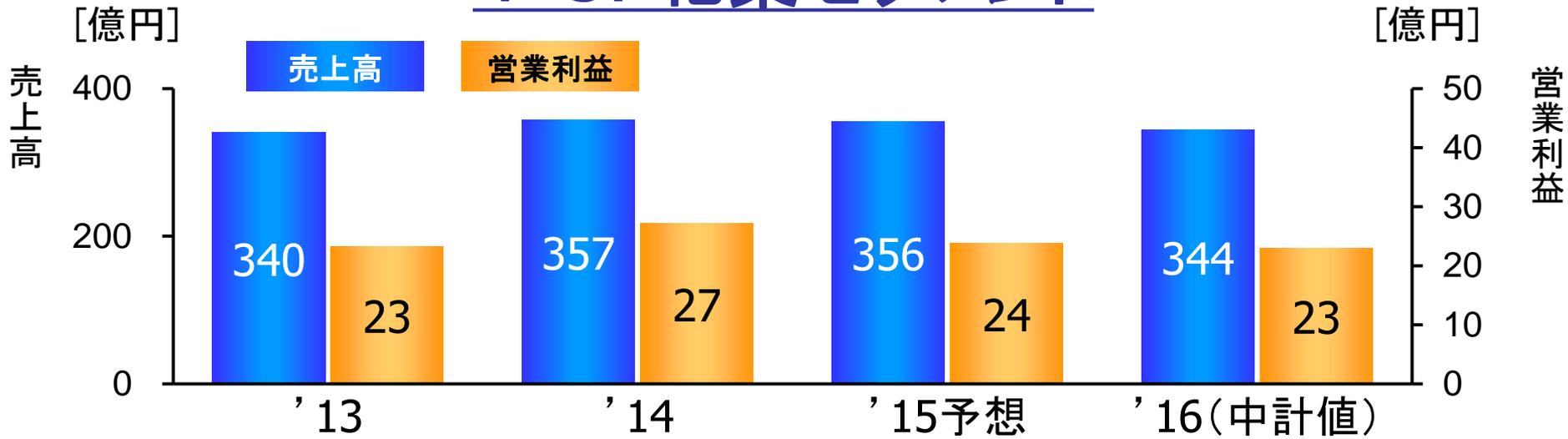
4-2. ライフサイエンスセグメント



差別化製品

- | | |
|-----------|----------------------|
| ➤ 加工油脂 | 製菓・製パン用機能性油脂(生地老化防止) |
| ➤ 生体適合性素材 | アイケア、オーラルケア用途の機能素材 |
| ➤ DDS | 抗体・核酸医薬品用素材 |

4-3. 化薬セグメント

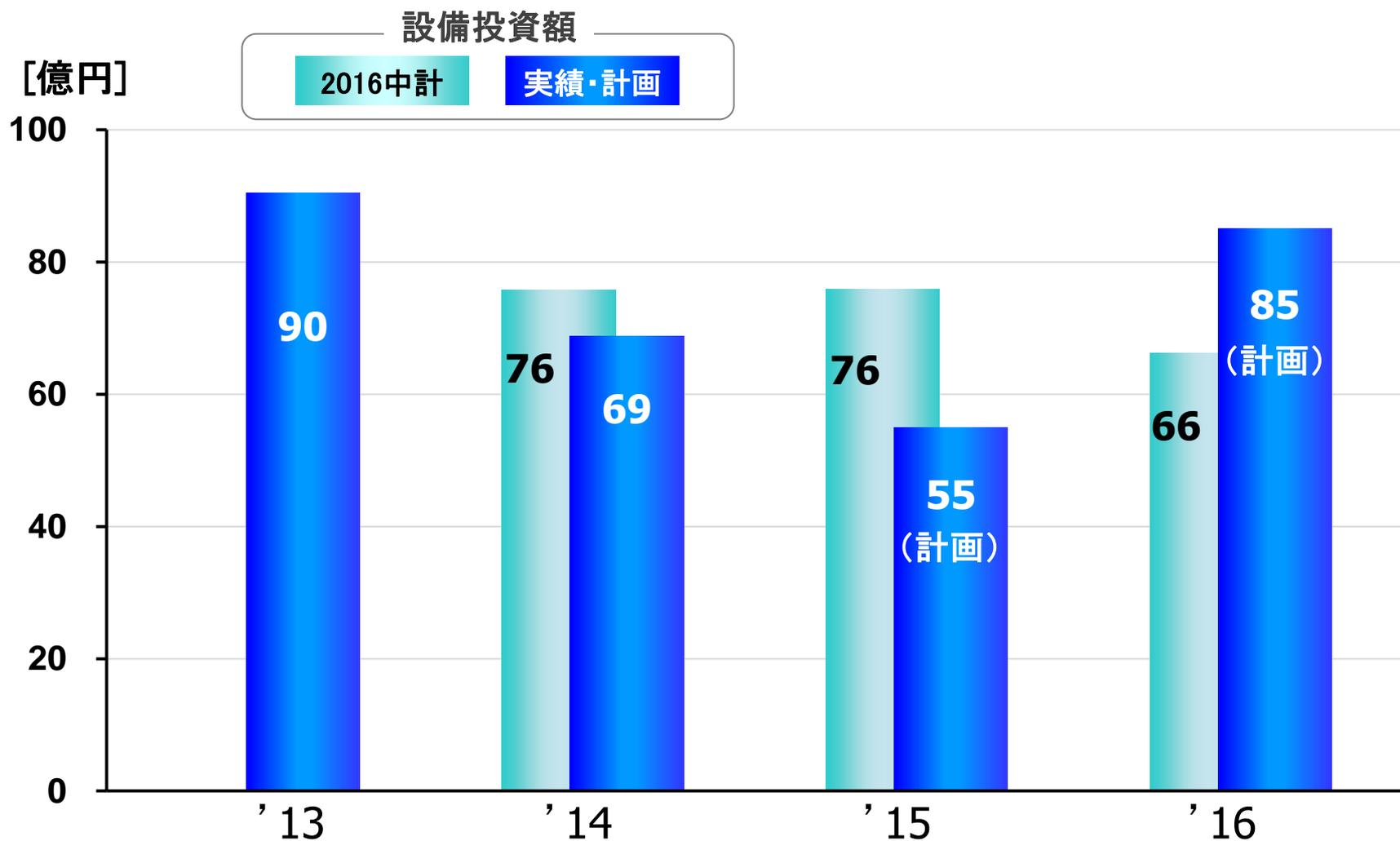


差別化製品

- 産業用爆薬関連
 - 低振動・非火薬破碎薬
- 宇宙関連
 - ロケット推進薬(生産技術)
- その他
 - 「海洋環境測定システム」、「海底資源開発関連製品」の技術提案・情報発信強化

5. 設備投資計画

設備投資計画



6. 経営指標

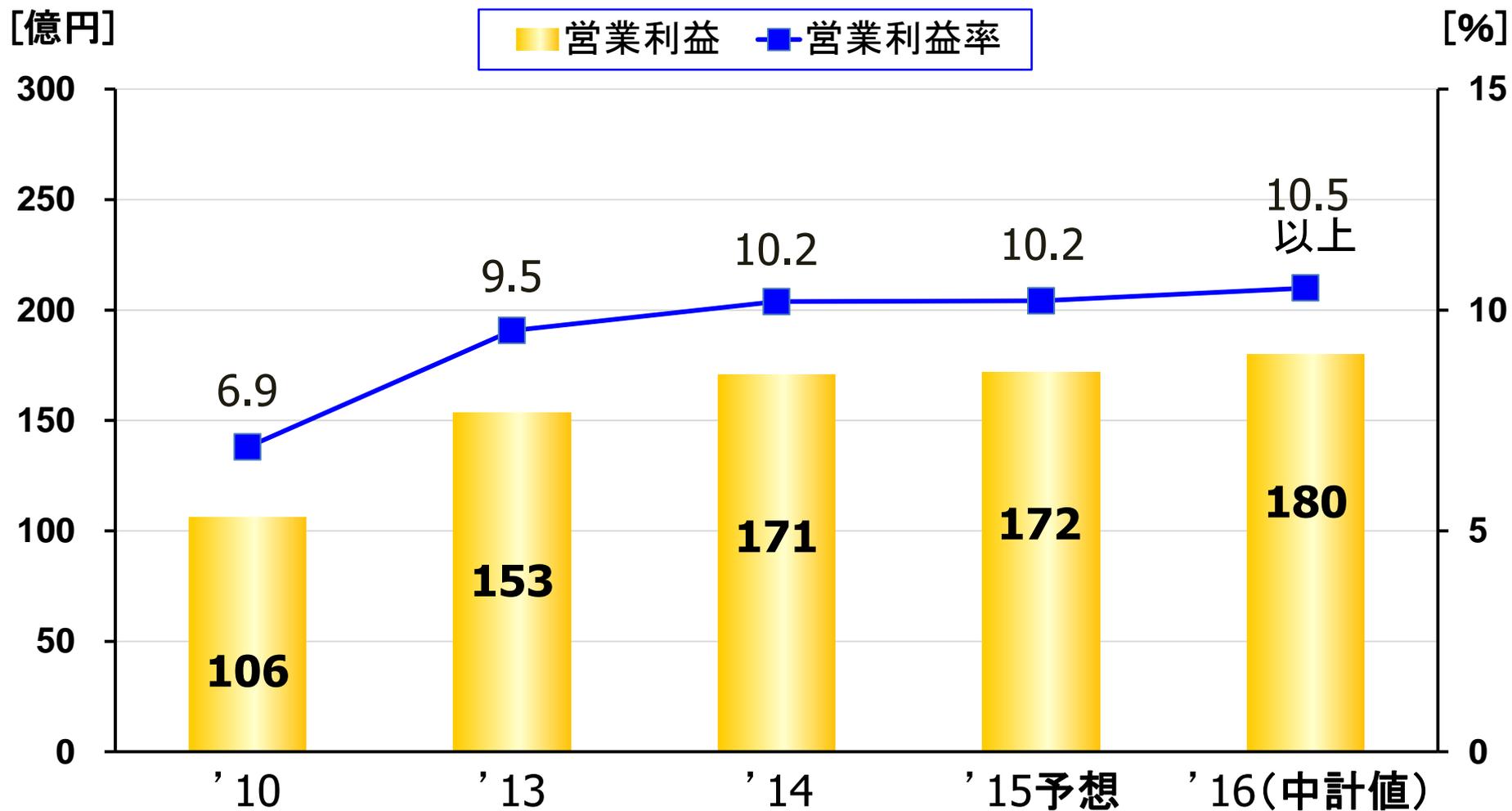
6-1. 2016中計 最終年度計画値

■営業利益率目標 10.5%以上

[単位:億円、%]

	'14年度 実績	'15年度 予想	'16年度 計画
売上高	1,677	1,685	1,700
営業利益	171	172	180
売上高営業利益率	10.2	10.2	10.5以上
ROA	6.3	6.0	6.3
ROE	9.7	9.0	9.4

6-2. 営業利益・営業利益率の推移



7. 日油グループのCSR

日油グループのCSR

バイオから宇宙まで幅広い分野で新しい価値を創造し、人と社会に貢献します。

組織の統治

コンプライアンス
事業継続
RCマネジメント

バイオから宇宙まで



NOF CORPORATION

個の尊重

ワーク・ライフ・バランス
人材の活躍
能力開発
安全教育

社会との共生

公正な競争・取引
情報開示
対話活動
社会貢献活動

RC活動

5つの安全
環境・労働・設備
製品・物流



- ・本資料はあくまで弊社をより深く理解いただくための資料であって、本資料による投資等何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて弊社の判断により作成されておりますが、実際の業績が様々な要素により計画とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- ・本資料のご利用に関しましては、ご自身の判断と責任にてお願いいたします。
- ・本資料の金額表示は、億円未満を四捨五入しております。

お問い合わせ先 : 日油株式会社 経理部 (IR室 石垣、鶴見)
住 所 : 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
電 話 : 03-5424-6651
F A X : 03-5424-1482
ホームページ : <http://www.nof.co.jp>